# ワイドダイナミックカラーカメラ(電源重畳型/DC12V)

## SE−3330S (BOX 型)
## SE−2330S (ドーム型)
## SE−2330MS (ドーム型　マイク付)

# 取扱説明書

**ONE CABLE WIDE DYNAMIC RANGE COLOR CAMERA SYSTEM**

SE−3330S (BOX 型)

※ このモデルは、赤外線には対応しておりません。

SE−2330S (ドーム型) / SE−2330MS (ドーム型　マイク付)

※ このモデルは、赤外線には対応しておりません。

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。

また、必要なときに読めるように大切に保管して下さい。

## ●安全上のご注意●

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示を使用しています。

## ● 表示マークについて●

| | |
|---|---|
| 警告 | この表示を無視して誤った取扱いをすると死亡又は重傷を負う可能性が想定されます。 |
| 注意 | この表示を無視して誤った取扱いをすると人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定されます。 |

### 警　告

注意、警告、危険を伝えるものです。

禁止の行為を伝えるものです。
例えば、　は「分解禁止」を示します。

強制事項の内容を伝えるものです。
例えば、　は「入力コードを取り外すこと」を示します。

本機のカバーを外したり、改造しないでください。故障の原因になります。内部の点検、調整、修理は販売店にご相談ください。

### 安全上の注意

本製品は一般日常生活に使用する商品ですから、人命にかかわる場所や高い信頼性、安全性が要求される場所では使用しないで下さい。

本製品は精密機械ですから、分解や改造は絶対にしないでください。

電源コード類を傷つけたり破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、加熱したり、引っ張たりすると電源コード類が破損し、火災、感電の原因となります。

万一煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因になります。すぐにコンセントを抜いて、販売店に修理をご依頼下さい。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。

取付け場所などを移動するときは、必ず総ての電源を切った状態で線をはずしてから移動して下さい。

CONTENTS

## ■ 特長

**【SE-3330S】(BOX 型)**
※ この機種は赤外線非対応モデルです。

- ワイドダイナミックレンジ機能
- 重畳式、電源分離式(DC12V)選択可能
- 38 万画素
- 解像度水平 600TV 本
- フリッカーレス機能
- 逆光補正機能
- 感度 UP 機能
- 詳細(輪郭強調補正) 機能
- 補助モニター出力端子(MONITOROUT)付
- OSD メニュー機能
- 台座は上面、底面両方に取り付け可能。

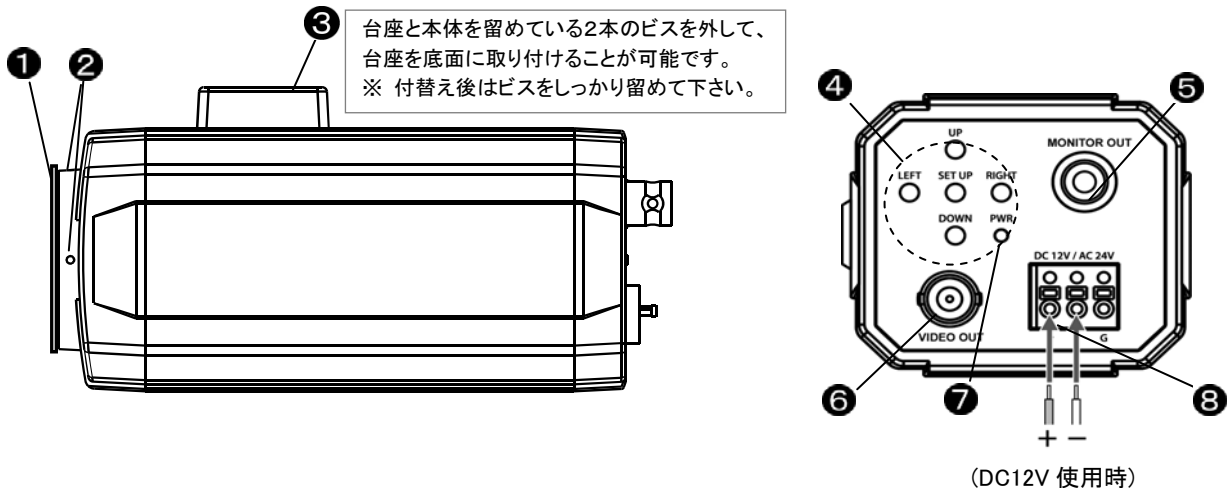
**【SE-2330S/SE-2330MS】(ドーム型)**
※ この機種は赤外線非対応モデルです。

- ワイドダイナミックレンジ機能
- 重畳式、電源分離式(DC12V)選択可能
- 38 万画素
- 解像度水平 600TV 本
- フリッカーレス機能
- 逆光補正機能
- 感度 UP 機能
- 詳細(輪郭強調補正) 機能
- 補助モニター出力ケーブル(MONITOR OUT)付
- OSD メニュー機能
- 3 軸方向(XYZ)の各調整自在
- マイク付(SE-2330MS のみ)

## ■ 仕様

| 仕　　様 | | |
|---|---|---|
| モデル名 | **SE-3330S** | **SE-2330S / SE-2330MS**(マイク付) |
| 有効画素数 | 38万画素 768(H)×494(V) | |
| 映像信号方式 | NTSC方式 | |
| 映像出力 | 1.0Vp-p / 75Ω | |
| 走査方式 | 2:1インターレス方式 | |
| 解像度 | 水平600TV本 | |
| 最低被写体照度 | 0.12LUX F1.2、0.00014LUX F1.2(S.UP時) | |
| S/N比 | 52dB以上(AGC OFF) | |
| イメージセンサー | 1/3″ CCD | |
| 同期方式 | 内部同期 | |
| レンズ / 監視角度(H) | オプション | 2.8～10.0mm F1.2～360 / 97° ～28.8° |
| フリッカーレス機能 | ON / OFF | |
| 逆光補正機能 | ON / OFF | |
| 感度UP機能 | ON / OFF (Max. x256) | |
| デイナイト機能 | OFF | |
| DNR機能 | LOW/MIDDLE/HIGH/USER/OFF | |
| ホワイトバランス | ATW1 (2,500°K～9,500°K) / ATW2 (1,800°K～10,500°K) /AWC / MANUAL (3,200°K / 5,600°K) | |
| ゲインコントロール | MIDDLE / HIGH / LOW | |
| ワイドダイナミックレンジ | 52dB (x128) | |
| デジタルズーム | ON (x1～x10)/ OFF | |
| 動体検知機能 | OFF/TRACKING/検出 (4ゾーン, アラーム出力) | |
| プライバシー機能 | 8ゾーン(多角形方法、4ポイント) | |
| カメラID | ON (Max. 54ea / 2Line) / OFF | |
| アドバンスド | OFF /(FIXED/MOVED) | |
| 反転 | OFF /水平/垂直/水平垂直 | |
| PIP | ON / OFF | |
| OSDメニュー | 上、下、左、右カーソルボタン、SETボタン | |
| OSDメニュー言語 | 英語/フランス語/スペイン語/日本語/ポルトガル語 | |
| バックライト | OFF / BLC / WDR | |
| レンズマウント | CSマウント | 内蔵レンズ専用 |
| マイク | 無 | **SE-2330MS** : 無 / **SE-2330MS** : 有 |
| 電源 | 電源重畳式専用コントローラより供給 / DC12V 自動判別 | |
| 消費電流 | 240mA (DC12V時) | 310mA (DC12V時) |
| 動作温度 / 湿度 | -10℃～50℃ / 90% 以下 | -10℃～50℃ / 85%以下 |
| 外形寸法 / 重量 | 63(W)×65(H)×122(D)mm /320g | 130Φ×94(H)mm / 370g |
| 入出力端子 | 映像 : BNC-J , RCA-J(MONITOR OUT) , 電源 : 端子 | 映像:BNC-J、2P:(MONITOR OUT)、電源:DC-J |
| 付属品 | 六角レンチ | モニター用ケーブル(RCA-J/2P)×1,<br>DCケーブル(DC-P/2P)×1, ネジ一式 |

## ■ 各部の働き［SE-3330S］

（DC12V 使用時）

❶ フランジバック調整ダイヤル ： 工場出荷時にあらかじめフランジバック調整を行っていますので、必要以外調整は行わないで下さい。

❷ フランジバック調整ダイヤルロックネジ ： フランジバック調整ダイヤルを調整する際六角レンチを使用し、ネジをゆるめてからダイヤルを回して下さい。ダイヤルを調整後はネジをしっかり締めて下さい。

❸ 台座 ： カメラ取付用ブラケットやハウジングなどに、カメラを取付ける為の台座です。上面、底面どちらにも取付可能です。［注］装着位置を間違えると、画像が上下反転します。

❹ OSD メニュー設定ボタン ： OSD メニュー設定時使用します。

UP
LEFT SETUP RIGHT
DOWN

| | | |
|---|---|---|
| UP | ▲ | ：カーソルを上へ移動。 |
| DOWN | ▼ | ：カーソルを下へ移動。 |
| LEFT | ◀ | ：カーソルを左へ移動、又は数値を下げる。 |
| RIGH T | ▶ | ：カーソルを右へ移動、又は数値を上げる |
| SETUP | | ：メニュー画面表示、及び決定。 |

❺ 補助モニター出力端子（MONITOR OUT）（RCA） ： カメラの近くで画角、ピント調整等をする時に使用します。調整後はケーブルを外してください。

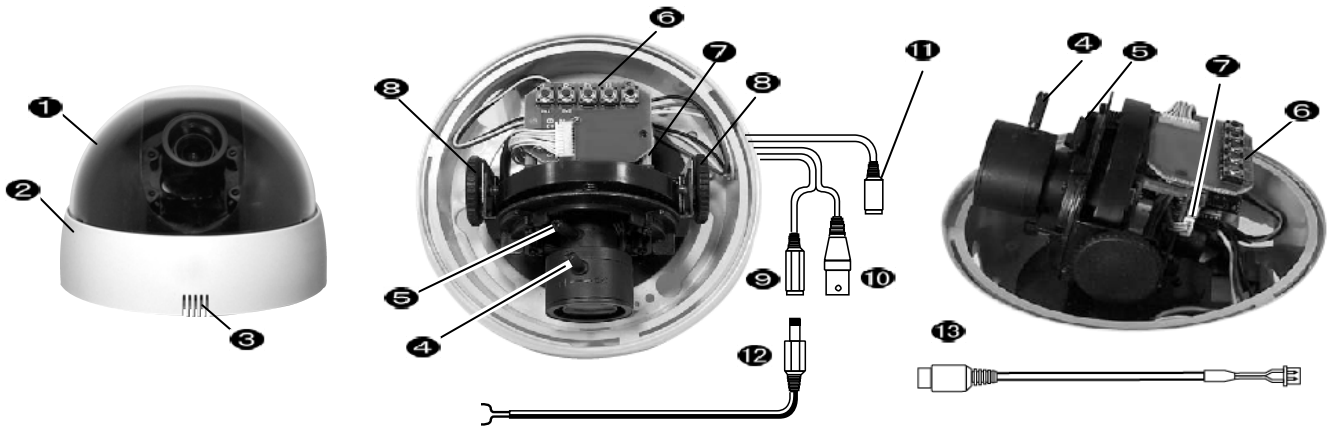
**［注］モニター以外は絶対に接続しないでください。**

❻ 映像出力端子(BNC) ：（ワンケーブル仕様の場合）ワンケーブルユニットの CAMERA 側に接続ます。※（DC12V 仕様の場合）モニター等 VIDEO 入力端子に接続します

❼ POWER ランプ ： 電源を入れると赤く点灯します。

❽ 電源入力端子 ： DC12V 電源を接続します。

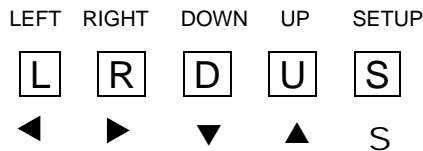
**※ 重畳型の場合接続しないでください。 併用使用はできません。**

## ■ 各部の働き [SE-2330S/ SE-2330MS]

❶ カバー ： カメラの調整等でカバーを外す場合、左に回しきって手前に引くとカバーは外れます。

❷ ベース ： 取付面に固定する為の取付ベースです。

❸ マイク (SE-2330MS のみ) ： マイク集音部

❹ フォーカス調整ノブ ： N:NEAR にまわすと至近側、 ∞:FAR にまわすと至遠側になります。

❺ ズーム調整ノブ ： T:TELE にまわすと画角は狭くなり、W:WIDE にまわすと画角は広くなります。

❻ OSD メニュー設定ボタン ： OSD メニュー設定時使用します。

| LEFT | RIGHT | DOWN | UP | SETUP |
|---|---|---|---|---|
| L | R | D | U | S |
| ◀ | ▶ | ▼ | ▲ | S |

UP ： カーソルを上へ移動。
DOWN ： カーソルを下へ移動。
LEFT ： カーソルを左へ移動、又は数値を下げる。
RIGH T ： カーソルを右へ移動、又は数値を上げる
SETUP ： メニュー画面表示、又は決定。

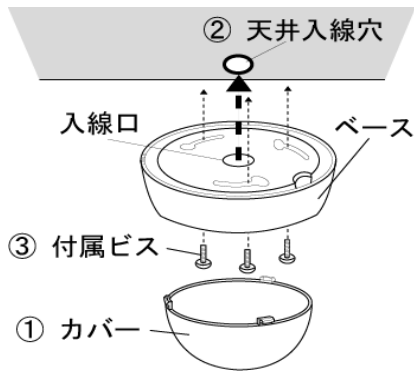
❼ 補助モニター出力端子 (MONITOR OUT) ： 付属の補助モニター出力ケーブル(RCA-J/2P)⓭ を接続してカメラの画角、ピント調整をします。 調整後はケーブルを外してください

❽ 垂直アングル固定ツマミ ： 固定がゆるい場合はツマミを時計方向に回して締めて下さい。

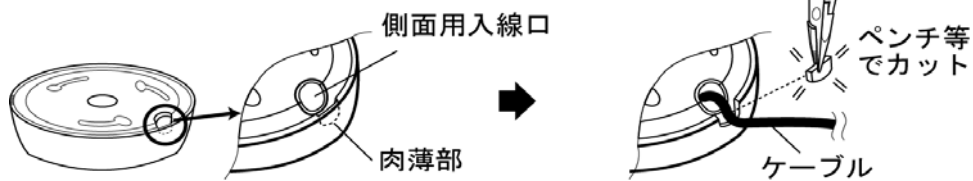
❾ 電源入力端子(DC-J) ： DC12V 電源を接続します。(その場合付属の DC ケーブル⓬ を使用すると便利です。)
**※ 重畳型の場合接続しないでください。 併用使用はできません。**

❿ 映像出力端子(BNC-J) ： 電源重畳型の場合ドライブユニットに接続します。
DC12V 電源使用時はモニター等の映像入力に接続してください。

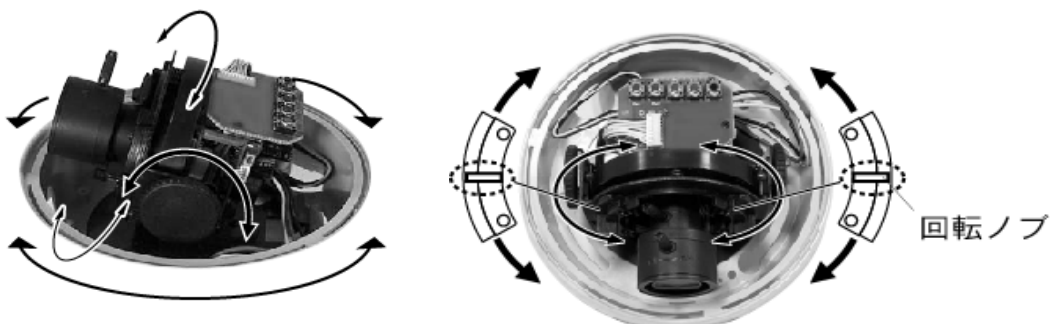
⓫ 音声出力端子(RCA-J) (※SE-2330MS のみ)　⓬ 付属 DC ケーブル(DC-P/2P)
⓭ 付属補助モニター出力ケーブル(RCA-J/2P)

## ■ 取付け方 [SE-2330S/ SE-2330MS]

- ドームカバー①を左に回して、ベースからはずします。
- 天井にケーブルを入れる場合は、カメラベースの入線口と天井の入線穴②の中心を合わせてください。(穴がずれるとカメラベースが天井にしっかり固定できません)
- レンズ方向を監視したいに所に向けたら、付属ビス③で天井に固定します。
- ドームカメラ固定後、カメラの画角及びフォーカスを調整してください。P.6- ❹❺
- 全ての調整が終わったらドームカバーを取り付けて終了です。

天井に穴を空けずに配線する場合は、下図の様にベースの側面用入線口からケーブルを出し、その近くの肉薄になっている部分をペンチ等でカットしてからケーブルを外に出して下さい。

側面用入線口
肉薄部
ペンチ等でカット
ケーブル

■ オプション ■

## ◆ 3 軸方向調整機能 ◆

カメラの 3 軸方向(XYZ)の各調整が、簡単に出来る3軸方向調整機能搭載により、設置時の画角調整などが容易に行えます。〔注〕調整時は如何なる場合もレンズを持ってはいけません。ツマミ又は回転ノブ(図 1)を持って回転させて下さい。

## ■ OSD メニューの説明

### メインメニュー

**OSD の初期設定(工場出荷設定)は、P.16 の初期設定一覧の様になっております。設定値を変更する場合は下記の説明をお読み下さい。**

● メニューのアイコンの使い方

（終了）メニュー設定の終了　メニュー設定終了時、設定を保存する場合は｢変更保存｣、キャンセルする場合は｢変更無効｣を選択してください。

（戻る）前のメニューに戻ります。

（メインメニュー）メインメニューに戻ります。

（保存）マスクエリア、プライバシーゾーンなどの設定を保存するために使います。一旦設定を保存すればメニューで｢変更無効｣を選択しても保存されています。

（削除）マスクエリア、プライバシーゾーンなどの設定を削除するために使用します。一旦設定を削除すればメニューで｢設定無効｣を選択しても復元できません。

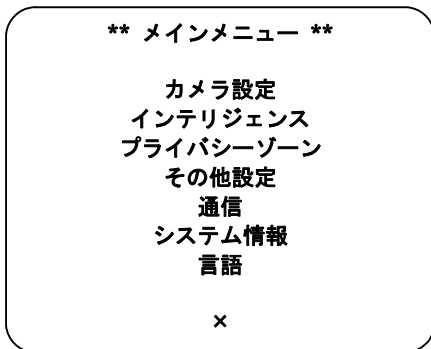
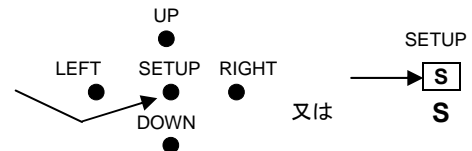
● メニューの種類と内容

“SETUP”ボタンを押すとメインメニューが表示されます。

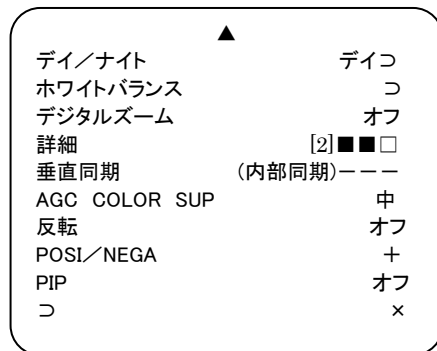
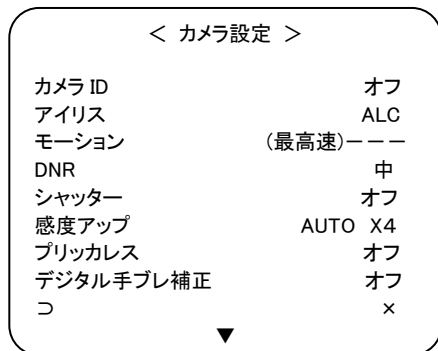
UP
LEFT　SETUP　RIGHT
DOWN
又は
SETUP S
S

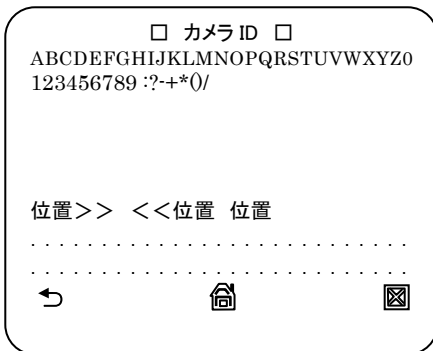
** メインメニュー **

カメラ設定
インテリジェンス
プライバシーゾーン
その他設定
通信
システム情報
言語

×

1. **カメラ設定**　：カメラ関連機能とデータの設定ができます。
2. **インテリジェンス**　：モーション検出などの設定ができます。
3. **プライバシーゾーン**　：プライバシーに関連する設定ができます。
4. **その他設定**　：工場初期値などの設定ができます。
5. **通信**　：調歩同期方式通信に関連する設定をおこないます。
6. **システム情報**　：カメラバージョンや通信設定に含まれるシステム情報を表示します。
7. **言語**　：サポートされている言語から選択してください。

### 1. カメラ設定

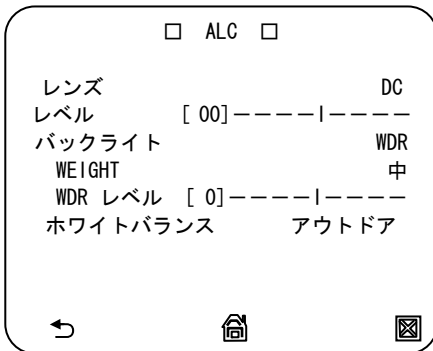
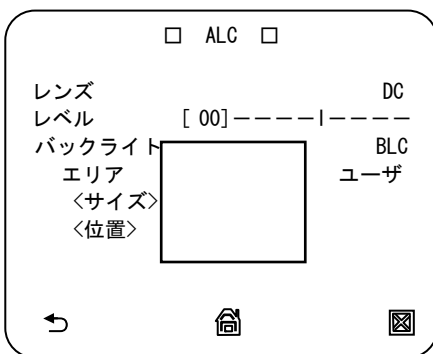
▲
デイ／ナイト　デイ⊃
ホワイトバランス　⊃
デジタルズーム　オフ
詳細　[2]■■□
垂直同期　(内部同期)－－－
AGC COLOR SUP　中
反転　オフ
POSI／NEGA　＋
PIP　オフ
⊃　×

カメラモジュールの全般的な機能の設定を行ないます。▲▼◀ ▶ ボタンを使用してメニュー項目を選択してください。

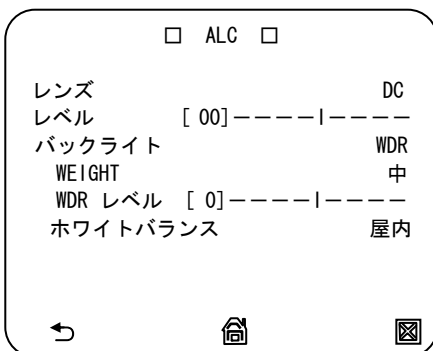
## 1-1 カメラ ID:オフ、オン

● カメラ ID メニューでカメラに固有の名前を割り当てることができます。カメラ ID メニューが選択されている状態で、◀ ▶ を押すことによりカメラ ID の**オン／オフ**が切り替えられます。さらにカメラ ID が**オン**の状態でカメラ ID のメニューを選択し SETUP を押すと、カメラ ID の入力画面になります。カメラ ID は最大 54 文字の英数字か特殊文字を入れることができます。
位置を選択し、SETUP を押して、カメラ ID の表示位置を動かして下さい。

## 1-2 アイリス:ALC、ELC

アイリスメニューはカメラに入る入射光量を調整します。

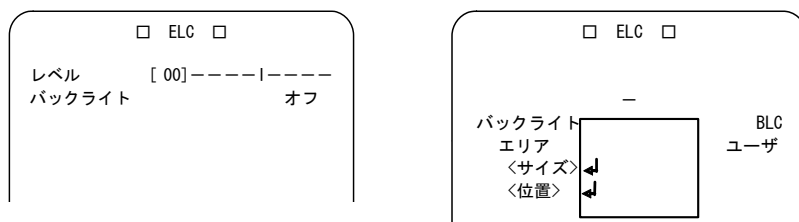
### ◆ALC(Automatic Light Control:自動光量調整)

ALC のサブメニューを選択した状態で SETUP ボタンを押すと ALC のメニュー画面が表示されます。

● レンズ⇒使用するレンズの種類(DC／VIDEO)を選択してください。
● レベル⇒全体的な輝度の調整をします。▶ で輝度が上がり ◀ で輝度が下がります。

● バックライト⇒**BLC** を選択した場合、BLC エリアを設定する画面が表示されます。エリアの指定は、ユーザ、下部、上、左、右、中央が選択できます。エリアの指定でユーザを選択すると四角形のサイズと位置を設定することにより希望する BLC の範囲を設定することができます。
(強い逆光で普通のカメラを使用すると、逆光の影響によりモニタ上では被写体が暗く表示されます。この問題の解決のため、**BLC**(Back Light Compensation:**逆光補正**)機能を使用してそのような強いコントラストの場面を見やすく改善します。)

□ ALC □
レンズ DC
レベル [ 00]————|————
バックライト WDR
WEIGHT 中
WDR レベル [ 0]————|————
ホワイトバランス 屋内

● バックライト⇒**WDR** を設定すると、WDR のオプションを設定できるメニューが表示されます。WDR の **WEIGHT**、**WDR レベル**、**ホワイトバランス**が設定できます。

● **ホワイトバランス**では**屋内**または**アウトドア**を選択できます。
(**ワイドダイナミックレンジ WDR**(Wide Dynamic Range)は屋内と窓の外側を同時に撮るとき、非常に有用な画像を提供します。屋内と同様に野外の風景を鮮明に表示します。)

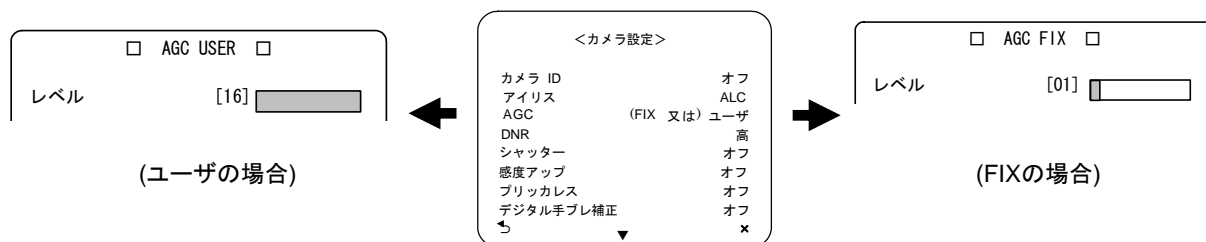
◆ ELC（Electronic Light Control：電子光量調整）

バックライトメニューで ELC を選択し SETUP ボタンを押すと、対応するスクリーンが現れます。
電子光量 ELC の機能を有効にすることができます。ALC 設定と同様に BLC の領域を指定できます。

## 1-3 AGC： オフ、最低、低、中、高、最高、ユーザ

AGC(Auto Gain Control)メニューは、カメラのAGCレベルを設定するのに使用されます。 AGCが有効なときに信号の強さが正常値以下まで下がったときにビデオ信号を自動的に増幅します。

※ **AGCレベル**を指定するときは感度アップメニューをオフにして下さい。
※ USERが選択されている状態でSETUPボタンを押すと**AGC USER**の画面が表示されます。
※ AGC USERの画面では、最低から最高までの16のレベルから指定できます。
※ FIXが選択されている状態でSETUPボタンを押すと、**AGC FIX**の画面が表示されます。
※ FIXモードでAGCゲインの固定値を使用するとき、最低から最高までの16のレベルから指定できます。

**注 ALCのバックライトをWDRに設定すると、FIXモードは使用できません。**

(ユーザの場合) (FIXの場合)

**注： カメラ設定のデイ/ナイトメニューがAUTOに設定されると、AGCメニューは使用できません。**
**フリッカレスがオンに設定されると、AGCのFIXモードは表示されません。**

## 1-4 モーション：最低速、低速、通常、高速、最高速

モーションのメニューは、カメラモーションを制御するためにAGCレベルの強度を調整します。感度アップの設定がAUTOの場合に利用可能です。

AGCレベル**最低速、低速、通常、高速、最高速** のうち一つ選択。 明暗差の少ない場面で速い動きの被写体をモニターする場合、同じ照明状態のほとんど動かない被写体にあった速度を選択してください。

**注 カメラ設定のデイ/ナイトのメニューが自動に設定されると、モーション メニューは設定できません。**

## 1-5 DNR(Digital Noise Reduction)：オフ、低、中、高、ユーザー（１～16）

DNRの設定ができます。映像にあらわれたノイズをデジタル処理により低減します。1～16の設定ができます。

## 1-6 シャッター：オフ, AUTO 1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10K

シャッターメニューでは、固定高速電子シャッター、自動高速電子シャッター、および外部の高速電子シャッター (EXT) の速度を設定できます。

固定高速電子シャッターでは**1/100**から**1/10K**まで7つの設定から1つを選択できます。この設定は、速く動く被写体を撮影する場合に有効です。より明るくなったとき、固定高速電子シャッターモードに切り替わります。また自動高速シャッターは、オートアイリスレンズを搭載した場合に正しく動作します。

〔注〕 **1. アイリスモードがELCに設定されると、シャッターのメニューは変更できません。**

**2. 感度アップ機能がAUTOに設定された場合、シャッターのメニューではOFFとAUTOの項目だけが利用できます。**

**3. 感度アップモードがFIXに設定されると、シャッターのメニューはオフ固定になります。**

**4. フリッカレス機能がオンに設定されると、シャッターメニューはオフ固定になります。**

## 1-7 感度アップ ： オフ, AUTO X2 ～ X256, FIX X2 ～ X256

画像の明るさとシャープさを保つため、蓄積時間を伸ばして暗くて低いコントラストの被写体を自動的に、検出します。 また、**FIX**モードとしても使用できます。

〔注〕 **1. シャッターの設定を固定電子シャッターモードにすると、感度アップの設定はオフ固定になります。**

**2. フリッカレスがONに設定されると、感度アップメニューのFIXモードは選択できません。**

**3. アイリスメニューがELCに設定されると、電子シャッターは明るさを制御します。また、感度アップ機能はFIXモードに設定できなくなり、OFFまたはAUTOモードのみに設定できます。**

**4. シャッターメニューを AUTO に設定すると、感度アップメニューは OFF か AUTO モードのどちらかのみ設定できます。**

## 1-8 フリッカレス ： オフ、オン

フリッカレスを**ON**に設定すると、シャッター速度は**1/100秒**に固定されます。 これにより垂直同期周波数と照明の明滅の周波数の不整合による画面のちらつきを防ぐことが可能です。

※ IRIS機能が**ELC**に設定されると、フリッカレスのメニューは**オフ固定**になります。シャッターのメニューを**AUTO**または**FIXモード**に設定すると、フリッカレスのメニューは**オフ**固定になります。

※ 感度アップ機能を**FIXモード**に設定すると、フリッカレスのメニューは**オフ**固定になります。

## 1-9 デジタル手ブレ補正 ： オフ、オン

デジタル手ブレ補正は、震動に対する補正を行ないます。カメラを電柱やポールに設置したとき有効な機能です

※ 手ブレ補正を**ON**に設定すると、補正領域はデジタルズームを設定したように少し拡大されます。

※ 手ブレ補正でズームしたよりもデジタルズームを大きく設定すると手ブレ補正は設定されません。

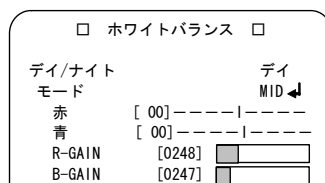
## 1-10 デイ／ナイト: ※ 本機はカラーカメラですので“デイ”設定にしておいてください。

◆ **デイ** ： 周囲条件にかかわらずデイモードに固定されます。

※ **ナイト及び外部は、選択しないでください。**

## 1-11 ホワイトバランス ： デイ 設定時

カラー・スキームを調整するときは、ホワイトバランス機能を使用してください。

◆ **デイ ： デイモード時 赤とブルーの明度を設定できます。** 設定にしたがった色が表示されます。

※ **AWC** モードでのみ **R-GAIN** と **B-GAIN** の値を設定できます。

☐ ATW1(Auto Tracing White Balance mode 1) : カメラは周囲条件に応じてリアルタイムに自動的に色温度を調整します。色温度は約 2,500K～9,500K までカバーします

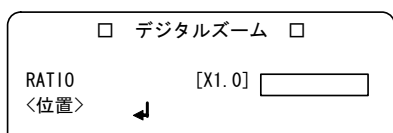
☐ ATW2 Auto Tracing White Balance mode 2) : カメラは周囲条件に応じてリアルタイムに自動的に色温度色を温度は約1,800K～1万500Kまでカバーします。

☐ AWC( Auto White Balance Control) : AWCを選択した状態でSETUPボタンを押すと、その時点での最適なオートホワイトバランスに設定します。光源が変化しない場所での撮影に適しています

R-GAIN(赤色の濃さ) /B-GAIN(青色の濃さ) : ( **AWC**モードでのみ**R-GAIN**と**B-GAIN**値を設定できます。) 手動で色温度を設定できます。(0～1023)

☐ 3200K : 色温度を3200Kに設定します。

☐ 5600K : 色温度を5600Kに設定します。

## 1-12 デジタルズーム : オン、オフ

デジタルズームのRATIO（比率）と位置を設定できます。デジタルズームの設定を**オン**にしてSETUPを押すと、左のような画面が表示されます。RATIO(比率)と位置を設定すると、デジタルズーム機能が動作します。

◆ **位置** : 画像がRATIOの設定により拡大表示されている状態で、位置を選択してSETUPを押すと▲▼◀▶ボタンを使用して表示領域を移動することができます。

※ デジタルズーム機能は画素を拡大しますので、表示品質の劣化を引き起こす場合があります。

**1-13 詳細(輪郭強調補正) : 0～3** 垂直または水平の鮮明度を制御します。(被写体の輪郭を強調補正)

**1-14 垂直同期 :内部同期** （垂直同期は内部同期固定。）

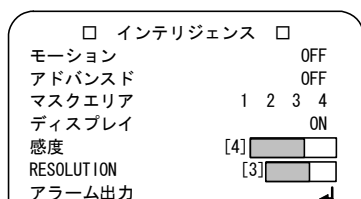
**1-15 AGC COLOR SUP : 低、中、高** AGC値に応じて、カラー･スキームを調整します。

**1-16 反転 : オフ、水平、垂直、水平/垂直** 水平、垂直または両方のビデオ信号を(鏡像)反転します。

**1-17 POSI/NEGA : +, –** ビデオの輝度信号をそのまま (+)、または反転 (–) して出力します。

**1-18 PIP(Picture In Picturer) : オフ、オン** Picture In Picture機能を使用して同じ画面上でメインの画像とサブの画像を表示します。

※ 1つ以上のプライバシーゾーンが設定されて、プライバシーSETがONに設定されていると、P IP機能は動作しません。

## 2. インテリジェンス設定

インテリジェンスメニューで**モーション**（動き）検出と TRACKING（追跡）を設定できます。

## 2-1 モーション ： オフ, TRACKING, 検出

◆ TRACKING : 画面上の動きがある被写体を検出し、追跡します。

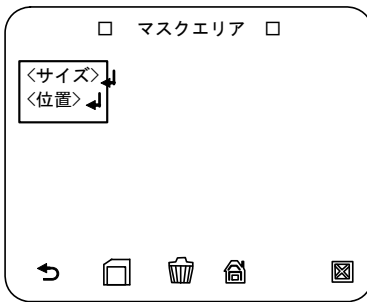
◆ **検出** ： 画面上の動きがある被写体を検出します。

## 2-2 アドバンスド ： オフ、FIXED/MOVED

◆ **オフ** ： アドバンスド機能しません。(画面上の被写体の痕跡を表示しません。)

◆**検出**(FIXED/MOVED) ： 画面上の被写体が突然消えたり、移動しても、しばらくその痕跡を表示します。

**※屋外や明るさの激しい場所での使用は、アドバンスド、モーション録画機能 が正常に働かない場合があります。**

## 2-3 マスクエリア ：1～4

画面上に常に動きのある被写体があるときや、その部分のみ検出したくない部分がある場合にマスクエリア(領域)を指定できます。マスク番号を選択しサイズと位置を指定して下さい。

〔指定の仕方〕
メニュー：マスクエリアを選択/LEFT又はRIGHTボタンでエリア番号選択/SETボタン押し/<サイズ>又は<位置>を選択/SET押しで各設定に移動します。

**<サイズ>** R:左右を広げる、L:左右を狭める、 U:上下に伸ばす、D :上下を短く
**<位置>** R:右に移動、L:左に移動、U:上に移動、D:下に移動

## 2-4 ディスプレイ ： オン, オフ

設定を**オン**にすると、**モーション**の機能で検出されたエリアを表示します。

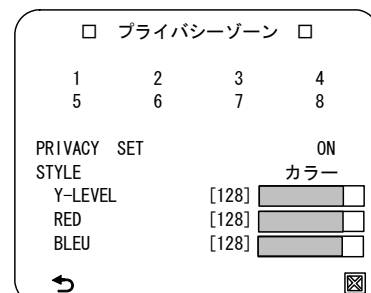
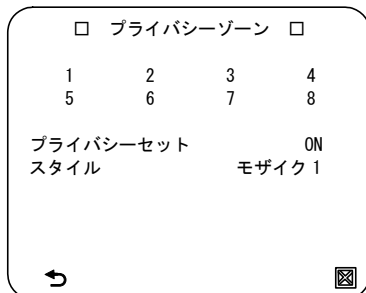
## 2-5 感度 ：1～7 モーション（動き） 検出の感度を設定します。

## 2-6 RESOLUTION : 1～5 大きい値を設定すると、カメラは目標の小さな動きも検出します。

## 2-7 アラーム出力 ･･･ 本機では使用できません。

# 3. プライバシーゾーン設定

**〔一つ以上のプライバシーゾーンが設定され、プライバシーSETがオンに設定されると、PIP 機能は使用できません。〕**

● プライバシー機能は、監視中指定されたプライバシーゾーンにマスクをかけることによりプライバシーを守ることができます。プライバシーゾーンは最大8つまで指定できます。
**プライバシーSET** を**オン**にすることにより、プライバシーゾーン設定は有効となります。

● プライバシーゾーンのモザイクのサイズと色を変更することができます。

▲▼◀▶ ボタンを使用して、プライバシー1から8のうち1つを選択してください。

プライバシー1から8からの1つを選択しSETUPボタンを押して、設定を確認してください。

プライバシーゾーン設定においてピクセルレベルを変えることにより、ゾーンの点(頂点)および位置の指定の荒さを指定できます。

### 3-1 ポイントの設定方法 ： 四角形の各頂点4点を指定できます。

① <点>を選択してSETUPボタンを押すとプライバシーゾーンの4つの頂点のうちの一つが選択されます。
SETUPボタンを押すごとに頂点の位置が時計回りに移動します。

② ▲▼◀▶ ボタンを使用して、各頂点の位置を設定してください。4つの頂点を設定すると<点>に選択が戻ります。

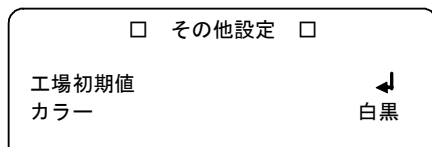
### 3-2 位置の設定方法 ： 指定した4角形の位置を動かすことができます。

① <位置>を選択してSETUPボタンを押すと、プライバシーゾーンの位置を動かせる状態になります。

② ▲▼◀▶ボタンを使用して、プライバシーゾーンの位置を希望の位置に動かしてください。
再度 SETUPボタン押しで、位置指定モードから抜け出せます。

## 4. その他設定

□ その他設定 □

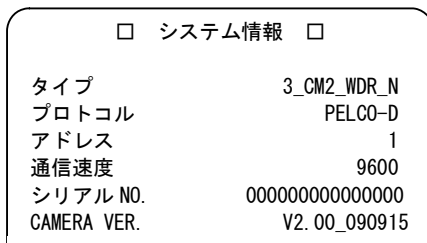
| | |
|---|---|
| 工場初期値 | ↲ |
| カラー | 白黒 |

● 工場初期値 ： すべての設定値が工場初期値に戻ります。
※ ただし、言語の設定は変わりません。

● カラー ： 白黒, R/G/B
画面上の文字の色を白黒／R(赤)／G(緑)／B(青)に設定できます。

## 5. 通信・・・本機では使用できません。

## 6. システム情報

□ システム情報 □

| | |
|---|---|
| タイプ | 3_CM2_WDR_N |
| プロトコル | PELCO-D |
| アドレス | 1 |
| 通信速度 | 9600 |
| シリアル NO. | 000000000000000 |
| CAMERA VER. | V2.00_090915 |

タイプ、シリアル No.、およびカメラバージョンを含むシステム情報を表示します。

## 7. 言語設定

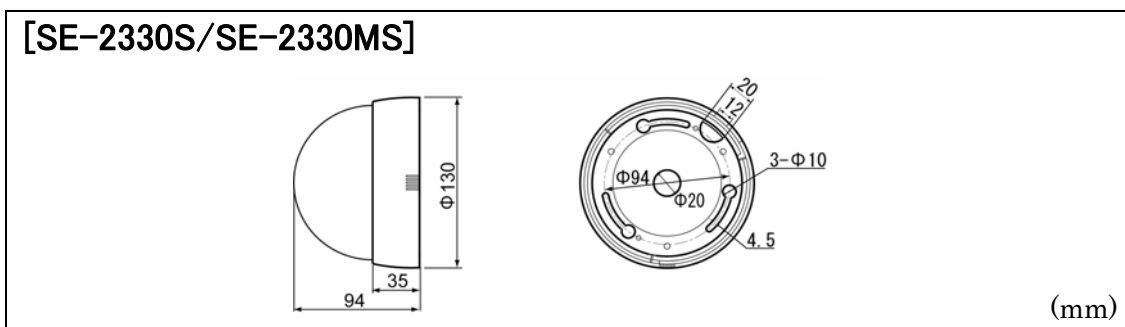
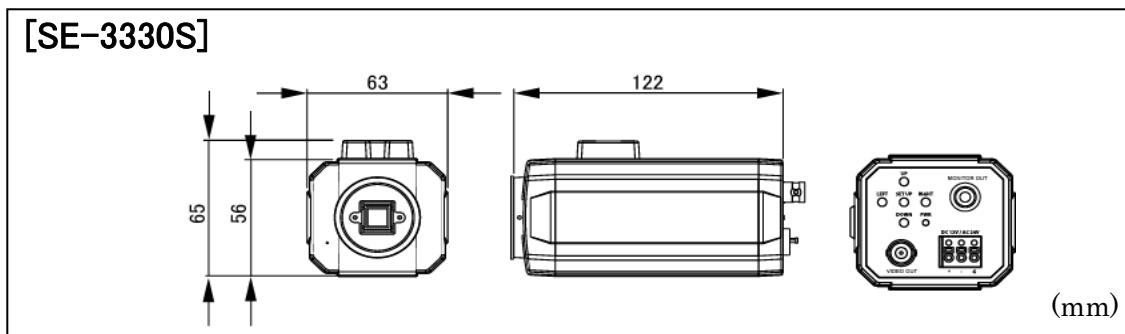
◀ 言語 ▶

ENGLISH
FRANCAIS
ESPANOL
日文
PORTUGUES

5 つの異なった言語を設定できます。 必要な言語を選択して下さい。

## ■ 工場初期値、出荷時設定一覧

| 番号 | 機　　　能 | 工場初期値 | 出荷時設定 |
|---|---|---|---|
| ● メインメニュー =>カメラ設定 | | | |
| 1 | カメラID | オフ | オフ |
| 2 | アイリス | ALC | ALC |
| 3 | ALC=>レンズ ・ レベル | DC ・ 00 | DC ・ 00 |
| 4 | ALC=>バックライト | オフ | WDR |
| 5 | ALC=>バックライト=>WDR=>WEIGHT | 中 （非表示） | 中 |
| 6 | 〃 =>WDRレベル | 0 （非表示） | 0 |
| 7 | 〃 =>WDR=>ホワイトバランス | 屋内(非表示) | アウトドア(SE-3330S)<br>屋内(SE-2330S/2330MS) |
| 8 | モーション | (最高速) | (最高速) |
| 9 | DNR | 中 | 高 |
| 10 | シャッター | オフ | オフ |
| 11 | 感度アップ | AUTO x4 | AUTO x32 |
| 12 | フリッカレス | オフ | オン |
| 13 | デジタル手ブレ補正 | オフ | オフ |
| 14 | デイ／ナイト | 自動 | デイ |
| 15 | ホワイトバランス=>デイのモード | ATW2 | ATW2 |
| 16 | デジタルズーム ・ 詳細 | オフ ・ [2] | オフ ・ [2] |
| 17 | 垂直同期 ・ AGC COLOR SUP | （内部同期） ・ 中 | （内部同期） ・ 中 |
| 18 | 反転 | オフ | オフ |
| 19 | POSI/NEGA ・ PIP | ＋ ・ オフ | ＋ ・ オフ |
| ● メインメニュー=>インテリジェンス | | | |
| 1 | モーション ・ アドバンスド ・ | オフ ・ オフ | オフ ・ オフ |
| 2 | マスクエリア | 1:左上、 2:右上、<br>3:左下、 4:右下 | 1:左上、 2:右上、<br>3:左下、 4:右下 |
| 3 | ディスプレイ | オン | オン |
| 4 | 感度 | [4] | [4] |
| 5 | RESOLUTION | [3] | [3] |
| 6 | アラーム出力=>モーション ・ FIXED/MOVED | オン ・ オン | オフ ・ オフ |
| ● メインメニュー=>プライバシーゾーン | | | |
| 1 | プライバシーSET | オン | オフ |
| 2 | スタイル | モザイク1 | モザイク1 |
| ● メインメニュー=>その他設定 | | | |
| 3 | カラー | 白黒 | 白黒 |
| ● メインメニュー=>言語 | | | |
| 4 | 言語 | 日文 | 日文 |

## ■ 外形図

## ■ ご注意

### ■使用上のご注意

1. カメラ内部は絶対に分解、改造はしないで下さい。
2. 万一本機が故障した場合は、中を開けずにお買い上げ頂いた販売店へお送り下さい。
3. 本製品は、防水型ではありませんので設置の際、雨水のかかる場所等での設置はできません。
4. 本製品を、ベンジン、シンナー、ガソリン等でふかないでください。変質、変色の原因となります。
5. 本機を使用できるのは、日本国内及び下記の外国のみです。その他の国は規格等が異なりますので使用できません。

日本の規格で使用できる主な国
1.アメリカ　2.カナダ　3.韓国　4.台湾　5.フィリピン 6.チリ　7.コロンビア
8. ミャンマー　9.メキシコ　10.エクアドル　11.キューバ

※ 本製品は改善のため企画、外観等を予告なしに変更することがあります。

---------------------------------------- きりとり ----------------------------------------

| 購入年月日 | 年　月　日 |
|---|---|
| 型　式 | SE-3330S/SE-2330S/SE-2330MS |
| お客様 | ご住所<br>お名前<br>電 話 |
| 販売店 | 店名・住所 |

### 保　証　書

1 :保証期間はお買い上げ月日より1年です。
2 :修理はお買い上げの販売店で受付いたしますので保証書を添えてお 出 しください。尚保証期間内でも、本保証書の提示がない場合や必要箇所の記入及び捺印のない場合。
その他次のような場合の修理は有料となります。
・使用方法の誤り、または乱用による故障。
・不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
・天災（落雷、火災）による故障及び損傷。
3 :修理品の運賃等、諸掛かり費用はお客様にてご負担願います。
4 :本器の故障のため生じた２次的な事故は保証いたし兼ねます。
5 :本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

株式会社 タイワ インダストリ
■本社サービス 東京都大田区池上3-36-6
〒146-0082 TEL:03-3755-5645（代）
FAX:03-3755-2253